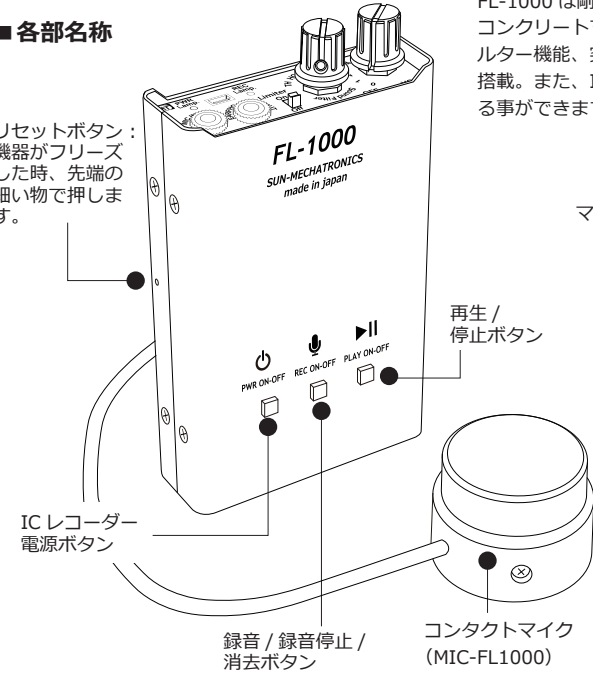


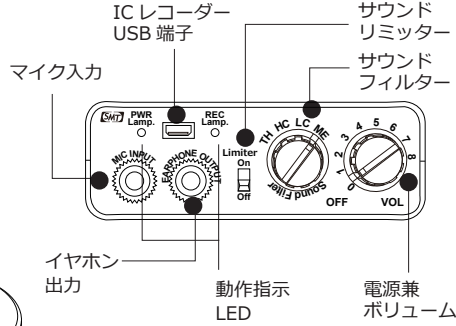
FL-1000

■各部名称

リセットボタン：
機器がフリーズした時、先端の細い物で押しします。



FL-1000 は剛性を備えた高感度マイクを採用したトップレベルのコンクリートマイクです。その他、音質を切り替えるサウンドフィルター機能、突然の大音量から耳を守るサウンドリミッター機能を搭載。また、ICレコーダーを内蔵しており、聴取した音声を録音することができます。



LED 点灯パターン

- 青点灯：ICレコーダー電源 ON
- 青点滅：電池残量小
- 緑点灯：充電中
- 赤点灯：録音中
- 赤点滅：メモリー残量小

■コンクリートマイク機能使用方法

1. マイク入力に付属のコンタクトマイクを接続します (①)。
2. イヤホン入力に付属のステレオイヤホンを接続します (②)。
3. コンタクトマイクを持ち、壁面へ添えます。マイクのピンを壁面へ当てるようにしてください。
4. もう片方手で、本体の電源スイッチを右に回して電源を入れます (③)。
5. 電源スイッチはボリュームも兼ねています。ボリュームスイッチを右へ回して音量を調整します。

■サウンドリミッター

FL-1000 にはサウンドリミッター (⑤) が搭載されています。サウンドリミッターを ON にすると、急に大きな音を拾った際に自動的にボリュームを下げます。その後、ボリュームは自動復帰します。

- ① 付属のコンタクトマイクを接続。
- ② 付属のステレオイヤホンを接続。
- ③ 電源を入れてボリュームを調節する。
- ④ サウンドフィルター
- ⑤ サウンドリミッター

■サウンドフィルター

サウンドフィルター (④) は、マイクが拾った音から、ある特定の周波数帯域をカットし目的とする音質にする事が出来ます。

| | |
|----|----------------|
| TH | 入力音そのまま |
| HC | 高音域をカット、低音域を強調 |
| LC | 低音域をカット、高音域を強調 |
| ME | 人の発声音域以外をカットする |

■日時設定をする



■メモ帳入力画面

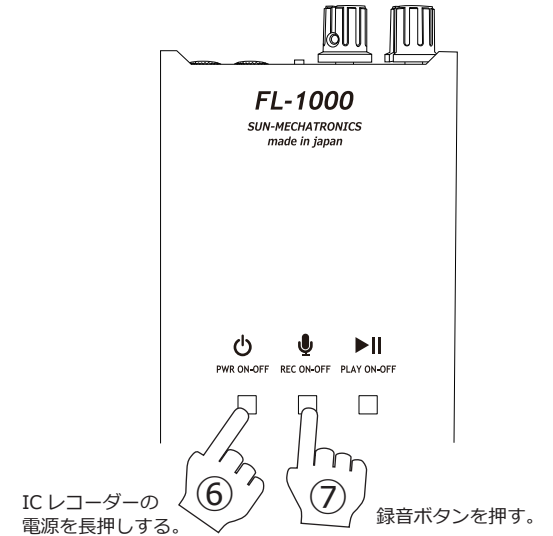
FL-1000 では、記録する音声ファイルの日時設定が可能です。以下手順で日時設定を行って下さい。

- ① FL-1000 を同梱の USB ケーブルで PC へ接続します。FL-1000 の青 LED と緑 LED が点灯します。PC が FL-1000 を認識した事を確認してください。
- ② PC でメモ帳を開き、左記の様に日時を入力します。入力が完了したら、「set time.txt」と名称を付けて保存します。「set」と「time」の間に半角スペースを入れてください。
- ③ 保存場所はデスクトップで結構です。次に、保存した「set time.txt」を FL-1000 のディレクトリへコピーします。一番上の階層へコピーしてください。コピーが完了したら、FL-1000 から USB ケーブルを取り外してください。パイプレーションが作動し、LED が消灯します。

これで日時の設定は完了です。試しに録音を行ってください。記録されたファイルの作成日時に、メモ帳で設定した日時が反映されている事を確認してください。

■録音する

1. コンクリートマイク機能を作動させた状態で、FL-1000 本体前面の ICレコーダー電源ボタンを長押しします (⑥)。
2. パイプレーションが作動すると同時に青 LED が点灯して電源が入ります。
3. 電源を入れてから 5 秒ほど間を置いて、本体前面の録音ボタンを押します (⑦)。
4. パイプレーションが作動すると同時に赤 LED が点灯して録音を開始します。
5. 録音を停止するには、再度録音ボタンを押してください。赤 LED が消灯して録音を停止します。
6. ICレコーダーの電源を切る場合は、ICレコーダー電源ボタンを長押しして電源を切ってください。

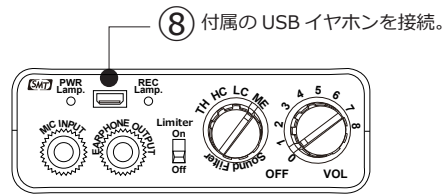


注意！

- ・ FL-1000 はコンタクトマイクから入力された音声のみ録音します。
- ・ 録音中に電源を落とすとファイルが正常に生成されません。必ず正しい手順で録音と停止を行ってください。
- ・ FL-1000 搭載の ICレコーダーは、停止ボタンを押さない限り録音を続けます。
- ・ 録音されたデータは MP3 形式で保存されます。

■再生する

1. ICレコーダー USB 端子に、付属の USB イヤホンを接続します (⑧)。
2. FL-1000 本体前面の IC レコーダー電源 ボタンを長押しして電源を入れます。
3. 再生ボタンを押します (⑨)。
4. USB イヤホンで、再生された音声ファイルの内容を聴きます。
5. USB イヤホンのコントロールユニットで音量等の調整が可能です。詳しいボタンの働きについては下記をご参照ください。

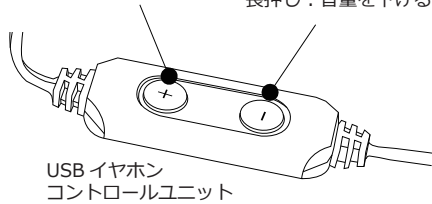


⊕ ボタン

短押し：次のファイルへ進む
長押し：音量を上げる

⊖ ボタン

短押し：前のファイルへ戻る
長押し：音量を下げる



USB イヤホン
コントロールユニット

■ファイルの削除

削除したいファイルの再生中に消去ボタンを押すと、ファイルを削除する事が出来ます (⑩)。

また、パソコンでファイルを削除する事も可能です。付属の USB ケーブルで、FL-1000 の IC レコーダー USB 端子とパソコンを接続してください。接続後、IC レコーダーの電源を入れたら、パソコンが FL-1000 を認識します。FL-1000 のディレクトリを開き、ファイルを削除してください。



注意！

一度消去したファイルは元に戻せません。ご注意ください。

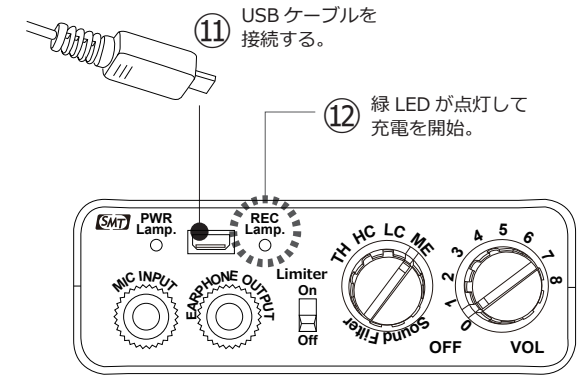
消去したいファイルの再生中に消去ボタンを押す。

■充電する

1. ICレコーダー USB 端子に、付属の USB ケーブルを接続します (⑪)。もう一方を同梱の USB AC アダプターへ接続します。
2. 緑 LED が点灯し充電を開始します (⑫)。
3. 緑 LED が消灯したら充電完了です。

注意！

充電したまま放置する事は絶対にお止めください。



注意！

コンクリートマイクを使用する際は、マイクを壁面へ設置させたままの横ずらしはしない様ご注意ください。破損の原因になる場合があります。横ずらしによるマイクピンの破損は有償修理となります。ご注意ください。

注意！

コンクリートマイクを使用する際は、突然の大音量出力にご注意下さい。ボリュームを、ゆっくり回して音量を調節する、またマイクを壁面等へ設置させたままずらさない、などを心がけてください。

FL-1000 製品仕様

- 外寸：本体111 × 64 × 24mm，マイクφ36 × 29mm + ケーブル90cm
- 重量：本体176.5g,マイク136g
- 電源：内蔵リチウム電池3.7V550mAh
- 充電時間：2.5時間程度
- 駆動時間：コンクリートマイクのみ使用した時概ね50時間程度、連続録音15時間程度 (30分毎にファイルを生成)
- ファイル形式：MP3
- 内蔵メモリー容量：4GB (トータルで70時間程度の録音が可能)
- 製品構成：FL-1000本体、コンタクトマイク、ステレオイヤホン、USBイヤホン、USBケーブル、USBACアダプター、マイク保持用両面テープ

※連続駆動時間は、聴取内容の情報量やバッテリーの個体差により変化する場合があります。